

超音波骨折治療器 アクセラスミニ

Accellus mini



よりコンパクトに、より使いやすく。
操作の手間を大幅に低減。

超音波骨折治療器 アクセラスミニ

Accellus
mini



実寸大

シンプルな設計で、毎日の使用を妨げないイージーユースモデル。
LIPUS治療に対する患者様のコンプライアンス向上を目指しました。

LIPUS (Low Intensity Pulsed Ultra Sound:低出力超音波パルス) とは

非常に出力の低い超音波をパルス状(断続的)に照射することで、骨折部の治癒を促進するという技術です。
これは、「骨は加えられた力(刺激)に反応し、成長、修復する」という「Wolff(ウォルフ)の法則」に基づいた治療法です。
「超音波により機械的刺激を骨折部位に送ることで、骨折の治癒を促進する。」これが超音波骨折治療法の元となる理論です。

超音波出力



超音波出力	30mW/cm ²
音響作用周波数	1.5MHz
パルス周波数	1kHz
治療タイマ	20分
パルス幅、デューティファクター	200μs、20%
有効照射面積	5.30cm ²

4つの特長

プローブ・本体が一体化した オールインワン設計

電源コードやプローブコードのない
スマートでコンパクトな設計です。



セッティングから使用開始までは 3ステップのイージーユース

本体を固定バンドにのせ電源を入れるだけなので、
毎日簡単に使用できます（本体と固定バンドは磁石で固定されます）。



充電は本体をクレードルに 置くだけの非接触充電

本体をクレードルの充電部に置くだけで、充電できます。
1日の使用が終わったら、クレードルに戻すだけの簡単操作です。



超音波出力のチェック機能を搭載

日々の治療が正しく行えるか、クレードルで超音波出力を
確認できるので、安心して毎日の治療に取り組むことができます。



使用手順は
カンタン、3ステップ。
お手入れもしやすく
衛生的にお使いいただけます。



使用手順

STEP 1 プローブ固定バンドの装着



骨折部の真上に固定バンドを装着します。
黒リングに固定ベルトを通し、面ファスナーをとめて固定します。

STEP 2 治療用ゲルをのせ、本体を設置



治療用ゲルを本体に適量のせ、固定バンドへ設置します。固定バンドの本体設置部にのせると磁石で固定されます。

STEP 3 治療開始



本体の電源を入れ、治療開始です。
治療時間は20分です。

毎日衛生的にご使用いただくために

日常のお手入れ



日々のお手入れが簡便な設計なので、使用後の清掃も簡単です。

※固定バンドは水洗いが可能です。

日常に溶け込む
簡単操作



充電方法

簡単操作の非接触充電



本体とクレードルの通信部を重ねると充電が始まります。
日々の治療が終了したら、本体をクレードルに置いておくだけなので、毎日の治療の中でも充電の手間がかかりません。

※充電時間は、約30~150分です。

超音波出力のチェック

安心できるLIPUS治療のご提供



刺激を感じないLIPUS治療ですが、治療を開始する前に、正しく超音波が出ているか確認できますので、毎日の治療を安心して行うことができます。

※正常に出力されていることを確認すると超音波出力チェックLEDが緑色に点灯します。

データマネジャー

患者様の治療履歴を確認

	A	B	C	D
1	AccellusMini Log records			
2	Output : 2015/03/17 17:45 ①			
3	line_number ②	date	count	③
4	1	2015/3/16	1	
5	2	2015/3/15	1	
6	3	2015/3/13	1	
7	4	2015/3/12	1	
8	5	2015/3/11	2	
9	6	2015/3/10	1	
10	7	2015/3/9	1	

データマネジャーを使用することで、患者様の治療の履歴を確認することができます。

※データは、クレードルからUSBケーブルを通してCSV形式で出力します。

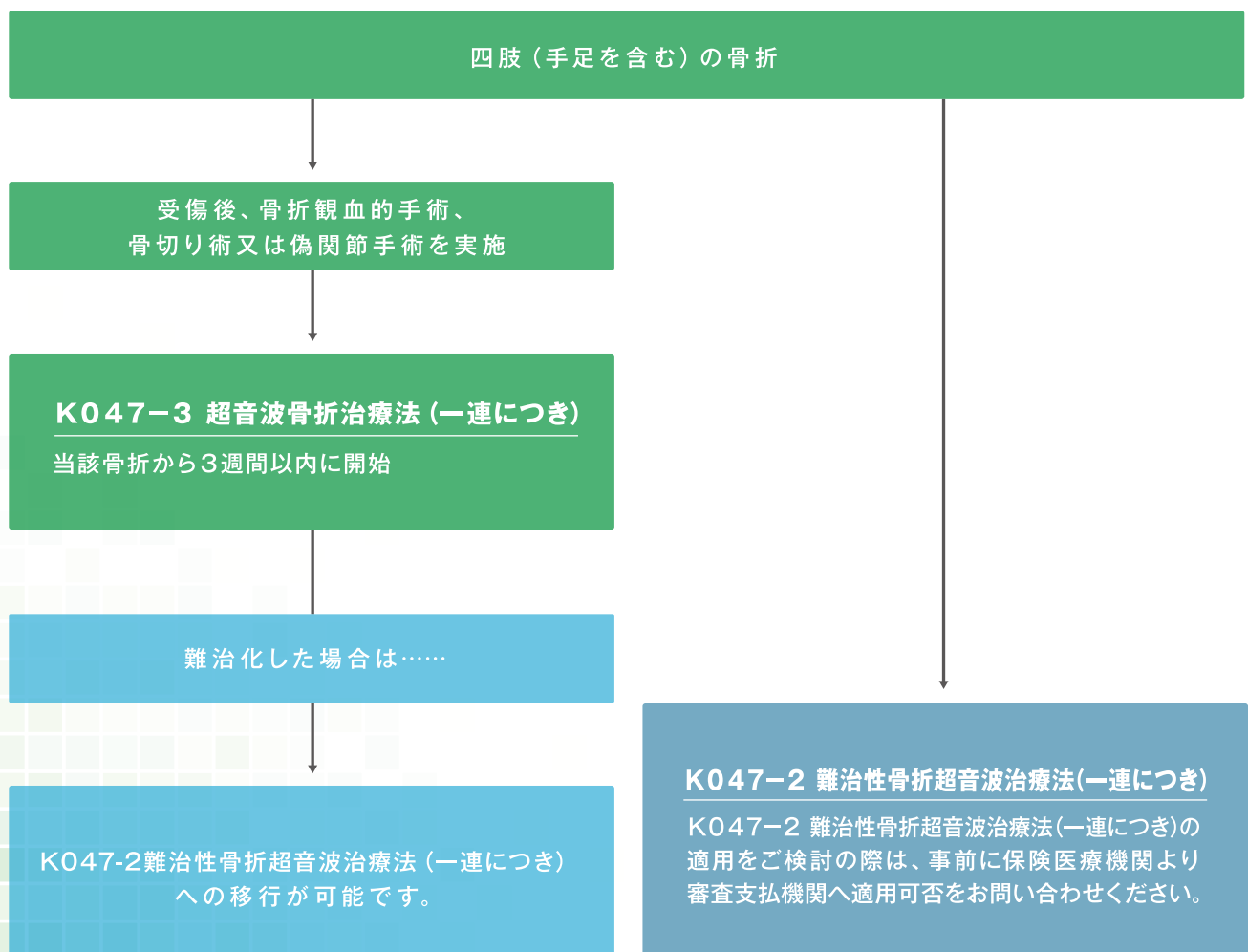
- ① データを抽出した日時を表示します。
- ② 治療を行った年月日を表示します。
- ③ 治療が完了した回数(20分間行った回数)を表示します。

※データマネジャーのご使用には専用ソフトのインストールが必要です。
詳細は弊社営業担当までご相談ください。

超音波骨折治療器を使用しての超音波骨折治療法は、「四肢の骨折」への保険適用が認められています。

区分	点数	適用
K047-3 超音波骨折治療法 (一連につき) <small>※骨折観血的手術等が行われた後に 本区分が行われた場合に限り算定する。</small>	4,620点	四肢(手足を含む)の骨折 ■観血的手術、骨切り術又は偽関節手術を実施 ■当該骨折から3週間以内に開始 ■当該治療開始から3ヶ月間又は骨癒合するまでの間、 原則として連日、継続して実施する場合に一連のもの として1回のみ算定
K047-2 難治性骨折超音波治療法 (一連につき)	12,500点	四肢(手足を含む)の難治性骨折 ■受傷または術後3ヶ月間経過後に使用開始 ■当該治療開始から6ヶ月間又は骨癒合するまでの間、 原則として連日、継続して実施する場合に一連のもの として1回のみ算定

保険適用フローチャート



(令和2年厚生労働省告示及び関連通知より一部引用)

アクセラス レンタルサービスの流れ

ご注文前に、医療機関とアクセラス
レンタル代理店との契約を結びます。
くわしくは、代理店担当者、弊社営業担当より
ご説明させていただきます。



医療機関：アクセラス発注

医師・医療機関より、アクセラスレンタル代理店へ発注します。



アクセラスレンタル代理店：アクセラス受注

レンタル機を準備します。
患者様への設置日、新鮮例／難治例などの貸出情報を確認します。



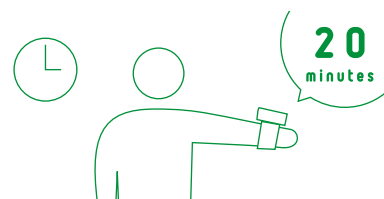
医療機関・患者様：アクセラス受取り

代理店より、納品時に使用説明（使用手順、貸出期間、返却方法などの
ご説明）を行います。その際に、借用書に患者様の情報をご記入いただきます。



患者様：アクセラス使用

病院または自宅で治療を行います。
1日1回20分のご使用です。



患者様：アクセラス治療終了

医師より治療終了の指示があれば、以下の手順で機器を回収します。

- ・貸出機に同封されている着払伝票を使用し、日本シグマックスへ発送。
- ・医療機関へ返却（返却後、アクセラスレンタル代理店または弊社営業担当が回収します）。

※医師の治療終了の確認ができましたら、弊社より患者様へご連絡させていただく場合がございます。



日本シグマックスからの LIPUS治療のご提案

LIPUS治療の課題を解決する2つの機器を、患者様や骨折症例に合わせてお選びいただけます。

超音波骨折治療器 アクセラミニ

Accellus mini



30
mW/cm²

レンタル

プローブ・本体が一体化したスマートタイプ。
毎日の使用の手間を軽減した設計です。

【アクセラスminiの装着イメージ】

橈骨



脛骨



大腿骨



鎖骨



ギプス固定時に使用する場合

アクセラスmini



アクセラス2



※延長バンドを使用して固定
※延長バンドの使用は、弊社営業担当にご相談ください。

ギプスに固定バンドの大きさを開け、その上から固定バンドを装着します。

より良いLIPUS治療の実現のために

日本シグマックスでは、患者様の早期治癒のため、より効率的でより確実なLIPUS治療の実現を目指し、患者様のコンプライアンス向上に特化したアクセラスmini、深部への超音波の減衰や広範囲照射などに対応するアクセラス2の2機種をご提案しております。また、アクセラス2は購入することもできますので、医師・医療機関様の考える様々な使用方法へ対応することができます。骨折治療でお困りの患者様が一日でも早く日常へ復帰できるよう、日本シグマックスはサポートします。

超音波骨折治療器 アクセラス2

Accellus 2



2プローブ設計、超音波2段階出力で効率的で的確な照射に。
患者様にも使いやすい多機能タイプ。

アクセラス2の装着イメージ

※プローブは1本で使用することもできます。

2カ所の骨折部を同時に照射する場合



※脛骨と腓骨同時照射のイメージです。

インプラントが入っている場合

▶2方向から照射することにより、金属による反射を考慮した効率的な照射を行うことができます。



骨折線が広範囲に及ぶ場合

▶2本のプローブを同時に使用し、一度に広範囲の治療を行うことができます。

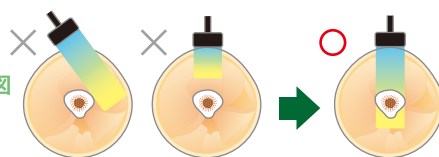


骨までの距離がある場合



▶2方向からの照射で、ターゲティングの確率を上げます。
▶超音波の減衰を考慮し、60 mW/cm^2 の出力を選択できます。

四肢の切断図イメージ



プローブの場所が適切ではなかったり、角度がずれていたりと、超音波の出力が足りなかったりすると、狙った場所に超音波を照射できません。プローブの場所や角度に注意して、適切な出力で超音波を照射してください。

製品基本構成



※ 予告なく製品の仕様が変更になる場合があります。

製品の品質には万全を期しておりますが、万一不良など、お気づきの点がございましたら、最寄りの弊社営業所または販売業者までご連絡ください。

品番	商品名	1箱入数
578000	アクセラスmini	1セット

※本体/1台、アクセラスmini用クレードル/1台、ACアダプタ/1台、治療用ゲル/1本、アクセラスmini用固定バンド/1本

製品仕様

本体

販売名	アクセラスmini		
一般的名称	超音波骨折治療器 (JMDNコード:18154000)	電撃に対する保護の形式及び程度	内部電源機器 BF形装着部
類別	機械器具12 理学診療用器具	超音波出力	30mW/cm ²
医療機器分類	管理医療機器	音響作用周波数	1.5MHz
特定保守管理医療機器	該当	パルス周波数	1kHz
医療機器認証番号	227AFBZX00018000	治療タイム	20分
本体寸法	長さ53mm×幅50mm×高さ33mm	パルス幅、デューティファクター	200μs、20%
本体質量	81g(電池含む)	有効照射面積	5.30cm ²

保険適用

K047-2 難治性骨折超音波治療法(一連につき)12,500点

区分番号「K047」難治性骨折電磁波電気治療法の取扱いと同様とする。

K047 難治性骨折電磁波電気治療法

- (1) 対象は四肢(手足を含む。)の遷延治癒骨折や偽関節であって、観血的手術、区分番号「K044」骨折非観血的整復術、区分番号「K045」骨折経皮的鋼線刺入固定術又は区分番号「K047-3」超音波骨折治療法等他の療法を行っても治癒しない難治性骨折に対して行った場合に限り算定する。ただし、やむを得ない理由により観血的手術、区分番号「K044」骨折非観血的整復術、区分番号「K045」骨折経皮的鋼線刺入固定術又は区分番号「K047-3」超音波骨折治療法等他の療法を行わずに難治性骨折電磁波電気治療法を行った場合にあっては、診療報酬明細書の摘要欄にその理由を詳細に記載すること。
- (2) 当該治療を開始してから6か月間又は骨癒合するまでの間、原則として連日、継続して実施する場合に、一連のものとして1回のみ所定点数を算定する。なお、算定に際しては、当該治療の実施予定期間及び頻度について患者に対して指導した上で、当該指導内容を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。
- (3) 当該治療法を1回行った後に再度行った場合又は入院中に開始した当該治療法を退院した後に継続して行っている場合であっても、一連として1回のみ算定する。
- (4) 本手術の所定点数には、使用される機器等(医師の指示に基づき、患者が自宅等において当該治療を継続する場合を含む。)の費用が含まれる。

K047-3 超音波骨折治療法(一連につき)4,620点

注 骨折観血的手術等が行われた後に本区分が行われた場合に限り算定する。

- (1) 超音波骨折治療法は、四肢(手足を含む。)の観血的手術、骨切り術又は偽関節手術を実施した後に、骨折治癒期間を短縮する目的で、当該骨折から3週間以内に超音波骨折治療法を開始した場合に算定する。なお、やむを得ない理由により3週間を超えて当該超音波骨折治療法を開始した場合にあっては、診療報酬明細書の摘要欄にその理由を詳細に記載すること。
- (2) 当該治療を開始してから3か月間又は骨癒合するまでの間、原則として連日、継続して実施する場合に、一連のものとして1回のみ所定点数を算定する。なお、算定に際しては、当該治療の実施予定期間及び頻度について患者に対して指導した上で、当該指導内容を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。
- (3) 当該治療法を1回行った後に再度行った場合又は入院中に開始した当該治療法を退院した後に継続して行っている場合であっても、一連として1回のみ算定する。
- (4) 本手術の所定点数には、使用される機器等(医師の指示に基づき、患者が自宅等において当該治療を継続する場合を含む。)の費用が含まれる。
- (5) 本手術に併せて行った区分番号「J119」消炎鎮痛等処置、区分番号「J119-2」腰部又は胸部固定帯固定又は区分番号「J119-4」肛門処置については、別に算定できない。

(令和2年厚生労働省告示および関連通知より一部引用)

製造販売業者

日本シグマックス株式会社

本社:〒163-6033 東京都新宿区西新宿6-8-1
お客様窓口 TEL.0800-222-6122(通話料無料)
受付時間:9時~17時(平日)※土日、祝日、年末年始を除く



※本製品に関するお問い合わせはお客様窓口までお願いいたします。

インターネットで日本シグマックスの情報をご覧いただけます。

日本シグマックスのホームページ <https://www.sigmax-med.jp/>

- 予告なく製品の仕様が変更になることがあります。
- カタログの写真と実際の製品とは、色などに違いがある場合があります。その点をご承知ください。
- 各製品は、付属の使用説明書・添付文書を必ずお読みになってからご使用ください。
- 各製品は、医師の指示に従って適切に使用してください。誤った使い方は怪我の原因ともなります。

P08205 2021.09